

神戸大学交響楽団

第46回定期演奏会



神戸大学交響楽団 第46回定期演奏会

PROGRAM

楽劇「ニルンベルクのマイスタージンガー」より 第1幕への前奏曲
"Die Meistersinger von Nürnberg" Prelude to Act I

ワーグナー
Richard Wagner

学生指揮 黒 木 靖 子

コンサートマスター 清 水 宏 樹

交響詩「ローマの噴水」
poema sinfonico "Fontane di Roma"

レスピーギ
Ottorino Respighi

I La Fontana di Valle Giulia all'alba

客演指揮 金 洪 才

II La Fontana del Tritone al mattino

コンサートミストレス 黒 木 靖 子

III La Fontana di Trevi al meriggio

IV La Fontana di Villa Medici al tramonto

< 休 憩 >

交響曲 第1番 ハ短調 作品68
Symphonie Nr.1 c-moll op.68

ブラームス
Johannes Brahms

I Un poco sostenuto-Allegro

客演指揮 金 洪 才

II Andante sostenuto

コンサートミストレス 中 野 莖 子

III Un poco Allegretto e grazioso

IV Adagio-Più Andante-Allegro non troppo, ma con brio

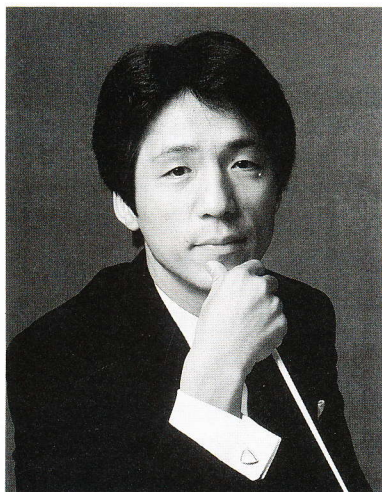
日時 1996年12月13日(金) 19:00開演

場所 ザ・シンフォニーホール

後援 兵庫県・神戸市民文化振興財団・兵庫県オーケストラ協議会・神戸新聞社

プロフィール

客演指揮 金 洪 才



1954年生まれ。桐朋学園大学で指揮を小澤征爾、秋山和慶、故森正の各氏に師事。

1978年3月、東京シティ・フィルの特別演奏会でデビュー。

1978年12月、桐朋学園オーケストラ第49回定期演奏会で指揮。

1979年9月、第14回東京国際指揮コンクールにて第2位と、初めての特別賞（斎藤秀雄賞）を受賞。

1980年6月、テレビ番組「オーケストラがやってきた」（演奏：新日本フィル他）の専属指揮者に選ばれ、

1981年1月にはNTV系「私の音楽会」の専属指揮者として読売日本交響楽団も指揮している。

1981年4月、東京シティ・フィルの指揮者就任。

1984年4月、名古屋フィルハーモニー交響楽団、1987年4月、京都市交響楽団の指揮者を歴任の傍ら、全国主要オーケストラを客演指揮し、内外の著名なソリストとも協演して、その優れた音楽性と鮮やかな指揮は好評を博してきた。

1989年よりベルリンにおいて著名な作曲家ユン・イサン氏の下で研鑽を積む。

1992年9月には、コリアン交響楽団を指揮してニューヨーク・カーネギーホールでアメリカデビューを果たし、成功をおさめている。

トレーナーの先生方

後藤 良平／京都市交響楽団・ヴァイオリン奏者

林 俊武／大阪フィルハーモニー・ベース奏者

宇治原 明／大阪フィルハーモニー・首席ファゴット奏者

宮村 聡／京都市交響楽団・首席トランペット奏者

以上の先生方にご指導頂きました。この場を借りて御礼申し上げます。